



花市にぎやかに

子ども達もヨーヨー釣りに夢中!



支えあい部会と「おうちのえんがわ」が主催する花市が、8月12日におうちのえんがわで開かれました。これまではJAとの共同開催でしたが、今年からJAは田中のラベリテでの開催となり、一時は花市の実施も危ぶまれていました。しかし役員の熱意により、花束を確保し実施することになったものです。当日は子ども連れの方が多く、ヨーヨー釣りに夢中になっていました。足を運んでくださった皆様、ありがとうございます。おかげさまで花束を完売することができました。

おうちのえんがわ

- 営業日 月・火・木・土
- 営業時間 10時～17時
- 電話 0268-71-7581

- * どなたもご利用できます。
- * どうぞお気軽においでください。

編集後記

8月17日、通学合宿の打ち合わせ会が行われました。その中に現役の高校3年生の菊原希颯(きくはら・ののか)さん(写真参照)が出席されていました。彼女は小学校4年と6年の時に通学合宿に参加し、とても楽しかったので今回実行委員に応募したそうです。「今しかできないことをやりたい、みんなを笑顔にしたい」とその思いを語ってくれました。



若い方の参加で私たちも大いに勇気づけられました。通学合宿をぜひ成功させましょう。



皆さ～ん 将棋しませんか!



講師 吉澤武さん

コロナ禍で長く中断していた
“将棋クラブ”再開します。

将棋盤を囲み 和気あいあい

茶のみ・おしゃべりして楽しみましょう。

将棋盤は2面ありますが お家で不要になったものなどありましたらご寄付お願いします。

▼ 入会される方「おうちのえんがわ」秋山まで
連絡ください。(0268-71-7581)

ほかにも ・マージャン ・囲碁 ・けん玉 等々行います。これらも連絡ください。

お喋り、笑い、脳トレで健康寿命ノビノビ



しげの

里づくりの会 かわら版

第22号

 しげの里づくりの会
広報委員会

 住所:東御市滋野乙205-1
TEL:0268-71-7581


荒廃地対策・農業振興めざし

そばを蒔きました

7月28日、しげの里づくりの会の産業環境部会（田口千秋会長）は原口地籍の荒廃農地にそばの種を蒔きました。当日は部会の会員さんや支援センターの皆さん、荒廃地対策を進める滋野地区推進委員の皆さんなど20名近い方が参加されました。事前に草刈・耕運を行っておい

ため、作業は順調に進みました。こうした産業部会によるそばの栽培は荒廃地対策と農業振興を目指して取り組んでいるものです。秋の収穫に向けて作業は本格化し、草取りに汗を流すことになります。

作業は始まったばかり。暮れにはそば会も計画されているとのこと。皆様のご尽力に対し心より敬意を表します。



産業環境部会
会長 田口千秋氏

現在東御市の耕作放棄地は442ヘクタールです。こうした荒廃農地をいかに削減するかがいま喫緊の課題となっています。東御市は第3次総合計画の中で農業振興を掲げており、今年は10年先を考える総計画立案のための最終年度となっており、そのための一環として取り組んでいます。これにより地域の活性化が前進することを願っています。



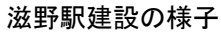
**「そば」による
地域活性化の取り組み**

そばによる地域活性化にいち早く取り組んできたのが「原口地域活性化委員会」（小河原實会長）です。平成8年、遊休農地の活用として弁天池下の土地を農地活用事業で整備し、原口地域活性化委員会を設立し、そばの加工販売を始めました。

そばは地域のシンボルである「成立遺跡」をモチーフにして、「成立高原そば」と名付け、湯楽里館や道の駅「雷電くるみの里」などに提供しています。この春の縄文祭りでもそばを販売しています。こうした活動が評価され、平成24年には東御市農業委員会より表彰されました。

地元の熱い要望のもと滋野駅が開設されて約百年になります。その思いは「滋野駅を愛する会」に引き継がれ、駅周辺の美化活動に取り組んできました。

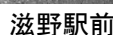
滋野駅ができたのは大正13年（1923）10月でした。関東大震災のため1か月遅れた開業でした。当時列車に乗るには田中か小諸まで歩かなければならず、駅開設は地元の悲願でした。しかし駅設置資金は地元負担が条件でした。当時の記録によ



れば、資金集めのため地元で寄付金を募ったり、近郷近在の村に寄付を呼びかけるなど、大変な苦勞をした様子がうかがわれます。滋野駅開設により駅前には様々なお店や工場ができ、大いににぎわい、駅北側には劇場もありました。

平成11年（1999）当時の区長の呼びかけにより「滋野駅を愛する会」が結成されました。会員は桜井の皆さんをはじめ滋野全域から参加し、駅周辺の草刈りを行いました。ホームに設置された季節の花の植木鉢は好評でした。しかし会員の高齢化や会員の減少などで令和3年（2021）に活動を停止しました。

利用者減により令和5年春から滋野駅は無人化になりましたが、現在「しげの里づくりの会」による美化活動が計画されています。



左は昭和30年ごろの滋野駅周辺の観光案内図（部分）です。駅周辺に様々なお店や工場ができて繁盛していることがうかがえます。駅前には農協や郵便局、北側には滋野劇場、駅の西側には温泉や発電所がありました。

(元上田博物館長 寺島隆史氏提供)

■ 滋野地区の健康状況報告と学習会



10月8日(火) どうぞお出かけください。

定期健康診断などのデータにもとづいて、滋野地区の皆さんの健康状況を財団法人身体医学研究所(北御牧)の方からお話しいただきます。あらためてご自分の健康について考えて見ませんか。とても深いお話をお聞きいただけることと思います。

■ 滋野ふれあいのつどい 10月27日(日)



場所 ・ 滋野コミュニティセンター

・ 片羽公民館

・ 滋野小学校資料室

- ・ 滋野コミュニティセンターを中心に生涯学習グループの発表を行います。
- ・ 片羽公民館では子どもひろばが開かれ、バルーンアートを行います。
- ・ 滋野小学校の資料室が開放されます。ふるさとの歴史を学んでみませんか。

■ 史跡巡りー雷電没後200年・雷電の業績を探る



11月10日(日) 参加者を募集します。

今年は郷土の力士、雷電為右衛門が亡くなってから200年になります。そこで今年の史跡巡りでは雷電の生家やお墓など、雷電のゆかりの場所を訪れます。この機会にもっと雷電のことを知ろうではありませんか。多くの方のご参加をお待ちしています。

■ 滋野駅清掃活動ーみんなで滋野駅をきれいに！



11月17(日) ボランティアを募集します。

滋野駅ができて100年になります。日頃通勤・通学などでお世話になっている滋野駅を、みんなの力できれいにしませんか。いまお世話になっている人も、これからお世話になる人も、そしてかつてお世話になった人も、一緒に取り組みませんか。

ご家族で参加しませんか？

10月11月 この秋も多くのイベントが行われます。

それぞれのイベントの内容は各部会で発行する印刷物をご覧ください。